

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和7年5月1日現在

江戸川区立上一色南小学校

全国学力・学習状況調査 A・B層の割合		
年度	国語	算数
令和8年度の目標	55.0%	50.0%
令和7年度の目標	50.0%	45.0%
令和6年度の結果	50.0%	34.0%
令和5年度の結果	45.3%	37.6%

令和6年度江戸川区学力調査結果 A・B層の割合		
学年	国語	算数
第6学年	52.0%	40.0%
第5学年	29.6%	27.3%
第4学年	26.4%	35.9%
第3学年	31.5%	28.9%

 ともに、生きる。 江戸川区	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	○教科担任制の促進 ○学びに向かう力を育むための工夫 ○タブレット活用法の共有 ○校内研究の充実 【国語科】 ○語彙を豊かにするための指導の改善 ・語彙指導を週1単位時間行う。 ・国語辞典、漢字辞典の活用を充実させる。 【算数科】 ○四則計算の確実な習得 ・毎時ウォームアップとして計算問題を1分間集中して取り組ませる。(タブレット) ○見方・考え方への指導として線分図、面積図等を活用させる。	○ミライシードの活用 ・朝学習において、国語科及び算数科における前学年までの復習を9月までに行う。また、当該学年の復習を10月から3月までに終える。 ○算数少人数指導の充実 ・校内研究における成果を実践する。 ・診断テストの達成率から指導方法を検証し、授業改善に生かす。 ○学力向上委員会の充実 ・学期ごとの漢字の習得率から、指導方法を検証し、効果的な指導方法を共有し実践する。	○宿題におけるミライシードの活用 ・ミライシードを活用した宿題を出す。 ○えどタブルール、SNS学校ルール、SNS家庭ルールの徹底 ・年度初めに各ルールの指導・徹底を行い、各学期始めにも繰り返し指導する。 ○江戸川っ子study weekを学期に1回、1週間実施する。 ○家庭との連携強化 ・「7つの合言葉」の取組状況をホームページに掲載し、家庭と状況を共有する。 ・保護者会において「7つの合言葉」の取組状況から成果と課題を共有し指導に生かす。
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	【国語科】 ・できること、得意なことを認め、自己肯定感を高める。 ・丁寧に粘り強く声をかける。 【算数科】 ・例題の言葉や数値を簡素化し、自力で課題解決が図れる問題を用意し、自己肯定感を高める。	【国語科】 ・一人一人に合った学習課題を提示し、個別支援を行う。 【算数科】 ・ドリルパークを活用し、自分のレベルにあった問題を解くことでわかる、できるを実感させ学びに向かう力を高める。また、つまづきのあるところまで戻って学び直す。	・学習課題や宿題の量を個別に設定し、達成感を味わわせることで学習習慣を確立させる。 ・学習の仕方をルーティーン化し、見通しをもち主体的に取り組めるようにする。
成果指標	【国語科】 ・全国学力調査「国語の学習は好きか」における肯定的な意見を80%以上。 ・全国学力調査「国語の授業はよくわかるか」における肯定的意見を80%以上。 【算数科】 ・全国学力調査「算数の学習は好きか」における肯定的意見を80%以上。 ・全国学力調査「算数の授業はよくわかるか」における肯定的意見を80%以上。	【国語科】 ・市販まとめテストの正答率8割達成者を80%以上。 ・区学力調査における正答率8割達成者を70%以上。 【算数科】 ・東京ベーシックドリルの診断テスト正答率8割達成者を80%以上。 ・区学力調査における正答率8割達成者を70%以上。	・校内生活規範である「7つの合言葉」における「チャイム着席を守り、次の学習の準備をしている」及び「宿題に毎日取り組んで、提出している」の達成率を90%以上。 ・ミライシードを活用した宿題の提出率を90%以上。